

いにしえ
古の美術品

けつじょう

玦状耳飾り

縄文時代(約7500年前)

中種子町・三角山I遺跡

(随時掲載)



器用な縄文人は滑石と呼ばれる柔らかい石を上手に削り込み、磨きをかけてきれいなリングに仕上げました。大きさは約3センチ。耳に映えたことでしょう。

(県立埋蔵文化財センター)